

忘れられない3日間

赤松 浩一

私が協力隊に初めて参加したのは、平成4年の旧大屋町への隊でした。その時の縁で、朝来にはお祭りやイベント、OB 隊員として協力隊の作業参加等で、度々訪れていました。



その度に朝来の方々には、いつも温かく接していただき、何度も訪れたいと思っていました。

今回、立脇地区でコスモス街道作り、山内地区ではクラインガルテンの清掃を行いました。普段このような作業に慣れない隊員が多い中、優しく作業を教えていただいたり、地元の食材を使った美味しいご飯を食べきれないほど用意していただき、地元のお父さんお母さん方、朝来の方には、本当に感謝の気持ちでいっぱいです。

この出会いを大切に、また朝来を訪れますので、その時には「また帰ってきたか!」と言ってもらえるようなお付き合いをしたいと思っています。朝来の皆様これからもよろしくお願ひします。



地区の皆さんから刈払機や鉋、鋸などの道具の使い方の指導を受け、作業後半には上手に使えるようになりました。

素晴らしい体験

辰巳 富美枝

3日間という短い間でしたが、様々な年代、出身の方と話したり、何かをやり遂げることで多くのことを知り、学ぶことができました。また、地区をあげての心尽くしの歓迎も、とても温かく嬉しいものでした。地元の方と一緒に作業をする中で木の切り方、道具の扱い方にもちゃんと理由があることに驚きました。でも皆さんが丁寧に教えてくださるので知ることも楽しく感じられました。朝来の皆さんはハツラツとした表情で動作にも無駄がなく、ただただ「すごいな」と尊敬するばかりでした。

また、日中の心地良い風、満点の星空、朝もやの中からの日の出と一緒に汗を流した仲間と共有すること、とても気持ちの良いものでした。朝来の自然に囲まれ、心の底から深く呼吸ができたような気がします。こんな素晴らしい体験をさせてもらうだけではないですね。この出会い、経験を大切にしてこれから何か恩返しができるかと思っています。



朝来で教えられたこと

多田羅 由貴



ほんの2週間前までは全くゆかりのなかった朝来というまちが、今の私にとってはとても馴染みのあるまちなりました。2泊3日という短期間で、コスモス街道作りや草刈、生野の見学などをさせていただき、私が驚いたのは朝来の人達の強い躍動感でした。涼しく穏やかな夏に寒く厳しい冬。自然と深く関わっている朝来の人達のいきいきとした様子は、私を元気にしてくれました。ホームステイをした生野では、地域の人達が本当に仲がよく、助け合うことの大切さを実感しました。協力隊として、私自身がどれ程朝来に貢献できたかはわかりませんが、朝来の人達からは多くのものをもらいました。中でも朝来のおじいちゃん、おばあちゃんに教わった家族を大切にすることが特別です。神戸に帰り、実祖父に久しぶりにお酒をつぐ事ができたのも、朝来での経験があつたからです。朝来の皆様本当にありがとうございます。